

第2回  
昭島のこれからを考える市民フォーラム  
(ワークショップ)

実施報告書

令和3年2月

(株) 地域総合計画研究所

# 目 次

<b>1. 実施概要</b>	<b>1</b>
(1) 開催日時	1
(2) 開催場所	1
(3) テーマ	1
(4) 進行方法	1
(5) 参加対象者	1
(6) 参加者数	1
<b>2. コロナ禍におけるフォーラムの運営</b>	<b>2</b>
(1) コロナ禍における運営方法	2
(2) ワークショップの狙いと運営	4
(3) 会場準備	4
<b>3. ワークショップの具体的な進め方</b>	<b>5</b>
(1) テーマ1：10 年後の昭島市の姿を表す「将来都市像（キャッチフレーズ）」を考える..	5
(2) テーマ2：「理想の将来都市像」を実現するため、重要となる施策を考える.....	6
(3) 進行体制	6
<b>4. 資料</b>	<b>7</b>
(1) 事前送付資料	7
(2) ワークショップ説明資料	16
<b>5. 結果</b>	<b>29</b>
(1) 各グループ検討結果	29
(2) フォーラムの様子	34
<b>6. 参加者アンケート結果</b>	<b>35</b>
(1) 今回の市民フォーラムの進め方や内容について.....	35
(2) 全体を通して心に残ったことやフレーズ	36
(3) その他、意見・感想	37

# 1. 実施概要

## (1) 開催日時

令和2年11月14日(土) 午後1時30分から 午後4時まで

## (2) 開催場所

昭島市役所 市民ホール (昭島市田中町1-17-1)

## (3) テーマ

「これからの昭島市のまちづくりについて」

## (4) 進行方法

### ① オリエンテーション

昭島市の総合基本計画等について説明

### ② ワークショップ

昭島市のこれからのについて、グループごとに討議し、討議内容を発表

## (5) 参加対象者

令和2年3月に予定していた市民フォーラム(新型コロナウイルス感染症により中止)に向けて無作為抽出した市民1,000人に募集をかけた際、参加応募のあった36名

## (6) 参加者数

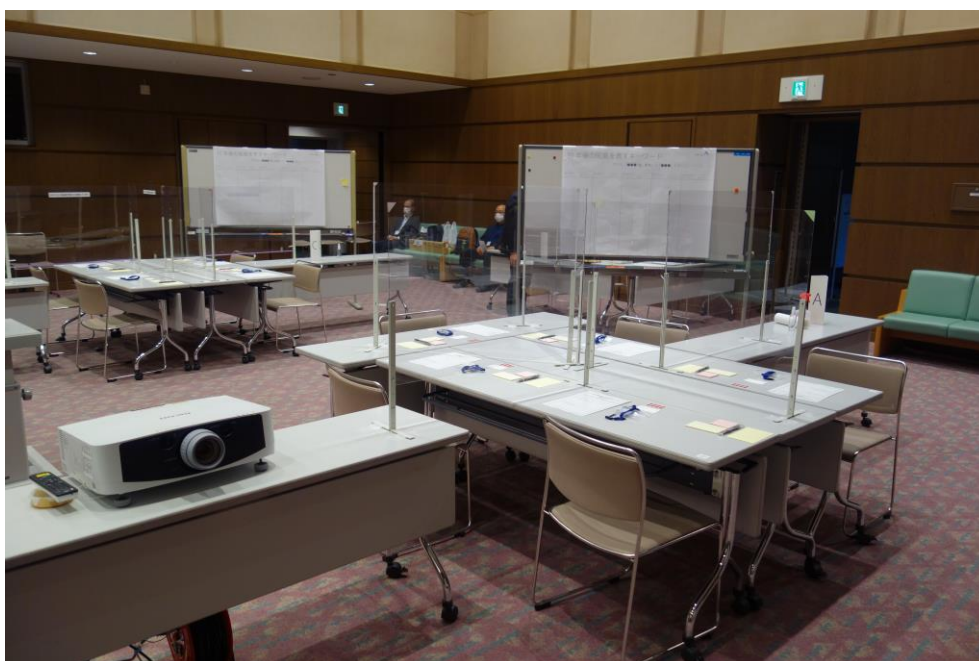
18名

## 2. コロナ禍におけるフォーラムの運営

### (1) コロナ禍における運営方法

- 参加者は20名弱を想定。1テーブル最大5名、4テーブルを設置し、十分に空間を確保する。
- ワークショップ形式によるテーブル内での意見交換を行い、テーブル間での移動は行わない。
- 意見交換は要領よく短時間で行うよう努め、付せん等、参加者間でのモノの受け渡しは極力避ける。
- 全体に向けての発言が必要な際にはマイクを活用し、会場内で大声を出す機会を作らない。

#### ■ テーブルの設置状況



## 【参考】東京都のコロナ対策ガイドライン

### ○窓口・受付等

- ・対面が想定される場所に、アクリル板や透明ビニールカーテンなどを設置し遮蔽
- ・利用者の列が想定される場合には、立ち位置の目印を付すなど行列の整理を行うことで混雑を防止

### ○入場時等における対策

- ・入場の列は間隔（できるだけ2 m）を空けるとともに、行列の整理や立ち位置の表示を行い、混雑を回避
- ・入場者にマスク着用の徹底を周知（ない方にはマスク配布に努める）
- ・非接触型機器などで入場者を検温し、発熱者は入場を制限
- ・入場口や施設内各所に消毒備品等を設置し、入場者の手洗いや手指消毒、靴底消毒の徹底を図る

### ○施設内における対策

- ・座席や利用場所の配置を工夫するなど、人と人との間隔（できるだけ2 m）を確保
- ・チラシや販促品等は、手渡しではなく据え置き方式で配布
- ・利用者に対し、手洗い・消毒に加え、大声の会話を慎むよう周知
- ・複数の人が使用する場所（トイレなど）、手や口が触れるようなもの（商品やコップ類など）をこまめに消毒・洗浄
- ・喫煙スペースがある場合、3密（密閉、密集、密接）にならないよう利用者数を制限し、利用者に周知

### ○ごみ

- ・ごみを回収する人は、収集の際に手袋・マスクを着用するとともに、手袋・マスクを外した後、必ず石けんと流水で手を洗った上で、手指消毒を徹底

### ○トイレ

- ・個室ではない便器（男性用小便器など）の利用に当たっては、一つおきに使用するよう、利用者に対して周知

### ○感染者発生時に向けた対応

- ・濃厚接触者や来場者等に、後日連絡や情報提供ができるよう、来場者の氏名・連絡先（電話番号・メールアドレス等）について、既存の顧客リストや ICT 技術の活用等により把握に努める

## (2) ワークショップの狙いと運営

○ワークショップで獲得したい成果は次の2点。

①基本構想の将来都市像（キャッチフレーズ）を具体的に作り出す

②将来都市像を実現するために重要（ポイント）と思う施策を抽出

○ワークショップではあるが、参加者間での付せん等の受け渡しは行わず、少ない話し合いでも内容が十分に理解でき、意見交換を行った実感を得られるような運営とする。そのため、参加者自らが考え、話した内容や取り組んだ作業が見える化できる方法（記述や投票方式）を検討する。

○全体ファシリテータの進行のもと、参加者が記述しながら考えることに集中できるような環境を整え、話し合い（討論）が主にならないよう各テーブルにファシリテータは配置しない。

○考えを記述するための時間を十分確保するため、時間配分は冒頭のオリエンテーションに30分、ワークショップの①に1時間40分、ワークショップの②に20分の、計2時間30分程度を想定する。

## (3) 会場準備

### ① 受付

○受付には案内員3名を配置。マスク・使い捨てビニール手袋を着用。

○1名は、着席するテーブルへの案内。

○1名は、非接触型体温測定機器にて入場者への検温を実施、発熱者に対しては入場を制限。

○1名は、入場者にマスク着用の徹底を周知（ない方にはマスク配布）、アレルギーなどの事情によりマスクが出来ない方への対応。

○設置する物

・消毒等の備品（アルコール消毒薬2～3個／マスク）

・事前送付資料（当日忘れてしまった方に配付）

### ② 会場

○コロナ対策を行ったテーブルの配置。（資料、筆記用具、名札の設置。）

○備品（マイク等）の除菌・清掃の徹底。

○室内の換気の実施。

### 3. ワークショップの具体的な進め方

#### (1) テーマ1：10年後の昭島市の姿を表す「将来都市像（キャッチフレーズ）」を考える

- 全体ファシリテータが、2つのステップを通じて基本構想の将来都市像（キャッチフレーズ）を具体的に作り出す流れを説明。

ステップ1：各自が思う（願う）昭島の将来の姿を、キーワードや簡単な文章で表現。また、その理由や思いを記述し、テーブルの皆さんに見えるよう貼り出す。テーブルの全員が書き終わったところで、順番に書いた内容や思いを説明。その後質問等意見交換。

ステップ2：テーブル内で思いが共有できたところで、出されたキーワード等を参考に、テーブルとしての昭島の将来の姿を簡単な文章にする。

- ステップごとに全体ファシリテータが声をかけ、それを合図に作業を進める。

※新型コロナウイルス対策のため、各テーブルにはファシリテータを配置しない。各テーブルで進行役・書記役を決め（じゃんけん等）、検討を進める方式とする。

#### <ステップ1>

- 全体ファシリテータがステップ1の進め方を説明。（①～④）

①資料を参考に、大事だと思うキーワードを選び、自分の言葉として付せんに記入。資料のモノと同じ表現でもよい。

↓

②表現したキーワードに対するコメントを付せんに記入。なぜこのキーワードが大事と思ったのか、簡単な文章で表現。

↓

③記入した付せンを模造紙に貼る。

↓

④全員が貼り終わったところで、書いたコメントについての思いをテーブル内で1人ずつ発表。

## <ステップ2>

○全体ファシリテータがステップ2の進め方を説明。(⑤～⑧)

⑤テーブルとしての将来都市像（キャッチフレーズ）を作るために、使いたいと思うキーワード（ポイントとなるもの）を選ぶ。選んだキーワードには、それがわかるよう赤丸シールを貼る。

↓

⑥選んだキーワードを組み合わせながら、意見を出し合いキャッチフレーズの文章を作成。

↓

⑦複数の文章ができた場合には、その中からおススメを1つ選び、それがわかるよう赤丸シールを貼る。

↓

⑧テーブルごとに将来都市像（キャッチフレーズ）を発表。

## (2) テーマ2：「理想の将来都市像」を実現するため、重要となる施策を考える

○テーマ1の検討も参考にしながら、将来都市像を実現するために重要（ポイント）と思う施策を選び、各自配付された赤丸シールを貼る。

## (3) 進行体制

○全体ファシリテータ 1名

○補助 2名（議論が滞っているテーブルがあれば支援、進め方への質問等あれば対応）

○タイムキーパー 1名



## 4. 資料

### (1) 事前送付資料

#### ■ 資料1 (将来都市像(キャッチフレーズ)関係)

#### 資料1 (将来都市像(キャッチフレーズ)関係)

##### ■ 当日皆さんにやっていただきたいこと

##### 1) 10年後の昭島市の姿を表す

「将来都市像(キャッチフレーズ)」を考える

今後の策定作業の参考とさせていただくため、本市民フォーラムでは、いくつかのグループに分かれて、次期総合基本計画の将来都市像(キャッチフレーズ)を考えていただきます。

事前に可能な範囲で下記資料1ー①～1ー④に目を通していただき、各資料の内容にかかわらず、ご自身の考える「理想の将来都市像」について、どんなものが良いか考えておいてください。

##### ■ 事前送付資料

##### 資料1ー①【昭島市 将来都市像の変遷】

(昭島市のこれまでの将来都市像をまとめたものです。)

##### 資料1ー②【将来都市像等 26市比較】

(多摩26市の将来都市像等をまとめたものです。)

##### 資料1ー③【次期総合基本計画 将来都市像 職員検討案】

(職員が検討した将来都市像の案をまとめたものです。)

##### 資料1ー④【第1回 昭島のこれからを考える市民フォーラム実施報告書】

(公募市民により開催された第1回市民フォーラム(令和元年5月12日開催)にご参加いただいた皆様からの意見等をまとめたものです。)

【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】  
資料1ー①

昭島市 将来都市像の変遷

第一次 (昭和46年～55年)	豊かな生活と活気にあふれた住宅産業都市
第二次 (昭和56年～平成2年)	うるおいと活力のある生活都市
第三次 (平成3年～平成12年)	快適でふれあいのある豊かなまち
第四次 (平成13年～平成22年)	人・まち・緑の共生都市あきしま
第五次 (平成23年～平成32年)	ともにつくる 未来につなぐ 元気都市 あきしま ～人も元気 まちも元気 緑も元気～

【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】  
資料1ー②

将来都市像等 26市比較

(※将来都市像を設定していない場合は、理念等のキャッチフレーズとした。)

	市名	将来都市像等 (キャッチフレーズ)	備考
1	八王子市	人とひと、人と自然が調音合い、みんなで幸せを結ぶまち八王子	理念等
2	立川市	にぎわいとやすらぎの交流都市 立川	
3	武蔵野市	都市の恵を贈らう 新しき風を育てよう 持続可能な社会をつくらう	理念等
4	三鷹市	「人間のあすへのまち」を求めて ～平和、人情、自然を基調として～	経文
5	青梅市	みどり清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅 ～ゆめ・うめ・おうち～	
6	府中市	みんなが笑顔 笑顔あふれる 住みよいまち ～みどり・文化・にぎわいのある活線された都市を目指して～	
7	昭島市	ともにつくる 未来につなぐ 元気都市 あきしま ～人も元気 まちも元気 緑も元気～	
8	調布市	みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと緑のまち調布 ～人ひとりが尊重され、輝きが続くまちを目指す	
9	町田市	地域の樹(たから)を生かし、豊かさが実結ぶまちを目指す 互いの価値の上に、ともにつくるまちを目指す	理念等
10	小金井市	みどりが映える・子どもが輝く・きずなを結ぶ 小金井市	
11	小平市	躍動をかたちに 進化するまち こだいら 一線と住みやすさを大切に、さらに自立し活力あるまちの実現をめざしますー	
12	日野市	ともに創ろう ゆつながら 夢のまち 日野 水とみどりを愛つづこう	
13	東村山市	人と人、人と緑が調音合い 笑顔あふれる 東村山	
14	国分寺市	豊かあふれ、ひとがつながる 文化都市国分寺	
15	国立市	学び挑戦し続けるまち ともに歩み続けるまち 国分寺市 文京都市くにたち	
16	福生市	このまちが好き 夢かなうまち 福生	
17	狛江市	私たちがつくる水と緑のまち	
18	東大和市	人と自然が調音した生活文化都市 東大和	
19	清瀬市	まちをつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬	理念等
20	東久留米市	「自然」つながり 活力あるまち 東久留米	
21	武蔵村山市	人と緑が調音する 夢ひろがる やさしいまち むさしむらやま	
22	多摩市	みんなが笑顔 いのちがにぎわうまち 多摩	
23	稲城市	緑につつまれ 笑顔あふれる市民のまち 稲城 ともにつくる 笑顔あふれる 元気なまち	
24	国分寺市	ひとが輝き みんなでつくる 笑顔と活力のまち 国分寺	
25	あきる野市	人と緑の創造都市	
26	西東京市	やさしさといふれあいの西東京に暮らし、まちを築こう	理念等

【第3回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】  
資料1ー③

次期総合基本計画 将来都市像 職員検討案

A	水と緑に恵まれ 多様性と意外性に富んだ 楽しいまち 昭島 ～住んで楽しい、働いて楽しい、学んで楽しい、訪れて楽しい まち～
B	多様性と意外性のある 水と緑の都市 昭島 ～住んで楽しい、働いて楽しい、学んで楽しい、訪れて楽しい～
C	優しさとうるおいの 快適都市 あきしま ～みんなが元気 みんなが主役 みんなが大好き あきしま！～
D	心はずむ 大好きなまち あきしま ～私の住むまち 水の澄むまち 夢とロマンと愛の棲むまち～
E	人と地域が輝き ともに支え合い 水と緑にあふれる 住み続けたいまち あきしま
F	活気！水！笑顔！ 楽しさあふれる まち あきしま
G	みんなが笑顔でつながる やさしいまち昭島 ～サステナブルシティを目指して～
H	「守る・創る・育てる」大好きなまち あきしま
I	素敵！快適！好適！住宅都市 あきしま ～人を育み 緑をつなぎ 思いを紡ぐ ふるさと昭島を目指して～
J	楽しく遊び 楽しく学ぶ 楽しく働き 楽しく暮らす 楽しさ4(四重奏) 大好きなまち あきしま

【第3回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】  
資料1ー④

第1回 昭島のこれからを考える市民フォーラム  
実施報告書

令和元年5月20日

株式会社創造開発研究所



各チーム意見（Cチーム）		【第1回調査のこれから見える各チームの意見】資料1-14
<p>【将来像ベスト3】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自転車のまち（道の駅がある）</li> <li>2. 湧水ツアー</li> <li>3. 水旅館</li> </ol>		
<p>【出た意見】 ●ジャンル分けは参加者による。また下記の出た意見については、記載内容のままとした。</p>		
<p><b>庭の水</b></p> <p>人口の増加によって庭や庭園の水の増減は元気にする 庭の水を全部枯らす 人間が作る庭園 水が枯れる 公園地下水をPR 湧きかた訪問者 住んでみたい人が増える 水が庭の水の良さをよく知る→感謝 湧きツアー</p>	<p><b>食事</b></p> <p>わが家（土田？）（水がきれい） アークドブの（道の？）商店街性 小さいお店が増えて元気になるよ 地元野菜の売場が増えていって通うと楽になる アークドブある商店街ができて、人通りが増え、活気あるよ</p>	
<p><b>くら</b></p> <p>クマ野郎の活性化 町中にくらがいっぱいある。みんなが居る居るまち 庭屋はアランド（くら）いれいれまち くらが色々な名物と結び庭屋ブランドになる 水旅館</p>	<p><b>ブランド</b></p> <p>世界遺産 花いっぱい 有名な産物 あかあきばと 庭屋名物産品づくり 産物物</p>	<p><b>地域コミュニケーション</b></p> <p>安心して暮らせる 残すべき場所にはお接待のコミュニケーションスポットがある 安心して暮らせるまち 遊びが多い 住むと健康になるよ サークルがづつ増える 音楽ライブ 健康長寿の町 声かけあう人々 スローが推進</p>
<p><b>子育て</b></p> <p>子供が多い 子供が遊べる 子供にしやすい 子供にやさしいまちづくり 学べる場が多い 父会→民泊 第4期の教育 知識国語日本へ</p>	<p><b>社会</b></p> <p>日本一税金が安い 食料性 空き家の利用をえよう</p>	<p><b>交通</b></p> <p>自転車のまち（道の駅がある） オートキャンプ（なご）の中心でいてもいいよ 車がないと見えない 駅の活性化えよう 過が安全</p>

【調査対象場所のこれらから考ええる市民アサーション】資料1-4

### 各チーム意見 Dチーム

#### 【将来ベスト3】

1. 子供と老人が共生できる街
2. 自備の水が商品化により自由にみやげ物として買える
3. 企業と地域住民の共生

#### 【出された意見】

・ ジャンル分けは参加者による。また下記の出された意見については、記載内容のままとした。

<p style="text-align: center;"><b>商店街・商業</b></p> <p>自治性のあるお店・サービスをしてくれる人・企業 Café 買い物やサービスが便利 商業圏のまち</p> <p style="text-align: center;"><b>産業</b></p> <p>企業従業員が市内で結婚・子育て 企業・地域住民の共生</p> <p style="text-align: center;"><b>公共交通</b></p> <p>移動が便利 街を走るユニークなバスが面白い、便利になる</p> <p style="text-align: center;"><b>都市計画まちづくり</b></p> <p>拝見したい意見が(多岐・偏狭)ある 空き家・空き店舗対策 小さくまとまっている 歩きたくなる散歩道・散歩道・公園 安全な道 道端で休みやすい 多摩川 都市計画</p> <p style="text-align: center;"><b>基盤対策・その他</b></p> <p>基地開去</p>	<p style="text-align: center;"><b>子育て</b></p> <p>子供を育むまち 気軽に利用できる子供の一時託児サービス (保育園・幼稚園) 子供と老人が共生できる街</p> <p style="text-align: center;"><b>観光・イベント</b></p> <p>たくさんイベントが開かれている。イベント情報が多すぎる AK48 (for Girls) 街を走る・知っている・知らない・のびのびしている テーマパーク</p> <p style="text-align: center;"><b>歴史遺産</b></p> <p>世界遺産 (神社) 地につく・つむぐ・つむぐと輸入者を意識につくれる のびのびと みんなが歴史を知っている</p> <p style="text-align: center;"><b>外国人</b></p> <p>外国の方々が来るように</p> <p style="text-align: center;"><b>文化施設</b></p> <p>図書館の蔵書や開館時間が充実、自由スペース(読書) 図書館 (分館と付属) の充実した街</p> <p style="text-align: center;"><b>情報発信</b></p> <p>使いやすい市ホームページ スマホアプリ 市民使便利がスマホのアプリで見られる</p> <p style="text-align: center;"><b>スポーツ</b></p> <p>もっとスポーツができる公園・広場 ボール遊びのできる公園・広場</p>
--	--

各チーム意見 エイチム		【第1回現場会における各チームの意見をもとにした再考案】 資料1-④
<p><b>【将来像ベスト3】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 自然が保たれている</li> <li>2. どこでも自転車で行える（駐輪スポットが多い）、自転車の街（駐輪スポットがあちこちに。人と自転車との分離整備）</li> <li>3. 子どもが地域で愛着の深い育ち方がある</li> </ul> <p><b>【出された意見】</b> ＊ジャンル分けは参加者による。また下に出された意見については、記載内容のみました。</p>		
<p><b>観光</b></p> <p>ラビエ・スポーツ・クライングの店 外から入る有名な店がある（ex. 国境分署 くまひコーー） 市況もかなり高い（空店舗活用） 近所から来た人が来る量が多い ロープウェイ 地元で売っている 地元の人は話しかけられる（個人店） ex グルグール、ユービー店 夕食を提供している いかにできるか お土産を売る場所もある 景観・建造物など観光向けに整えられる。都市として若き男女が住みやすいまち</p>	<p><b>教育</b></p> <p>100年以上続く学校がいくつかある 体育・文化が入っている 学校（高校・大学）が少ない 民営：会館、ライブ、サーカスなどの人集まるスペースと集客しやすい   <b>文化</b>          よき暮らしの中にある          シェア文化のある町（広場で不用品交換、譲り合ったり暮らさねばならない）          伝統行事の多いまち          歴史文化のあるまち→阿部川沿い、原野村、広場</p>	
<p><b>水・自然</b></p> <p>開発と環境の共存都市 水の恵みが残されている（水道・水への意識） 水質がきれい（生活排水の処理、危険な河川等閉鎖禁止） 自然の中で安全安心 自然が活かされている 状況によって治水対策が必要なもの 水辺広場の街 おもしろさが保たれている</p>	<p><b>子育て・教育</b></p> <p>子どもの声がよく聞かれるまち 子育てが地域でつながりやすい育ち方できる 子育て世代が中心になる 一時保育所設置 子育て支援としてあてられている 学区制緩和</p>	
<p><b>環境（地域資源）</b></p> <p>元気がなるまち 企業活動が保たれる 金融投資 住宅が確保しやすい 暮らしやすさや気候（住む＝遊ぶという） 緑を生きた交流のふるさと（グリーンファームの企画）</p>	<p><b>観光・文通</b></p> <p>どこでも自転車で行える（駐輪スポットが多い） 自転車の街（駐輪スポットがあちこちに。人と自転車との分離整備） 駅前でたまごや野菜などを 賣れたい物販する</p>	
		<p><b>その他</b></p> <p>申請主義から提案型へ変へ。（皆賛一休め）</p>

# アンケート結果 1

【事前研修後のこれからのまちづくりを促す市民アンケート】資料 1-4

## 1. 今回の市民フォーラムの進め方や内容はいかがでしたか。

### 第1部 基調講演

①満足……………	21
②やや満足……………	5
③どちらとも言えない……………	0
④やや不満……………	0
⑤不満……………	0
⑥無回答……………	1

また、そう思う理由があればお聞かせください。

①内容がよい。簡潔である。  
②全国各地の例や数字に基づいた講演で非常に参考になりました。  
③ランドシミュレーション計画を作成していく上で重要なことを知ることができたため  
④講師の中でもっとも印象に残ったのは「佐賀市」の事例、やり方。  
⑤改めて市内にて熟考できました。先生の先導でもまれに気づきやすくなりました。  
⑥組織をよりよくする上での基本的な市の構図について学ぶことができました。  
⑦意見発表の発表の仕方、ようまで  
⑧講師の方の話・聞き方に興味。他の市民の方の意見がいかに聞けて、とても勉強になった。  
⑨ワークショップの中で意識が集中した。  
⑩講師の方の話の仕方、考え方、後者参加型の気持ちを持ちたい。説得力のあるものでした。素晴らしい。  
⑪わかりやすい。  
⑫非常に興味深い講演で、プランの大切さを実感しました。  
⑬プランニングについて考えることがあった。  
⑭社会背景、発展の現状や将来と関係して下さったので、説明力があつた。ブランディングによって付加価値をつけなければならぬという認識ができたと感じました。  
⑮先生、人の話を聞くこと、その中から問題を知ることも、非常参考になりました。  
⑯ムネズミに書いていく状況を見て、意識的な対応して下さいましたのが大変助かりました。  
⑰説明が分かりやすかった。  
⑱（記入なし）×5  
⑲プランの趣味的な部分。  
⑳もう少し具体的な話を知りたい（質問）  
㉑市内のより具体的なものがないかなど。  
㉒講師の先生がスクリーンで導いてくれて、総合基本計画について説明して下さったのを良かった。長すぎない内容を、導入としては良い印象だった。  
㉓プランの目的のところに考え方の、基盤的の仕方にこそ納得良かったと思えました。  
㉔このように参加して、行政の計画が一寸かわったように思え、内容が理解出来ました。

13

## アンケート結果 2

【第2回開催のこれからを考える市民ワークショップ】

資料 1-4

### 第2部 参加者によるワークショッブ

①満足……………18

②やや満足……………7

③どちらでもない……………0

④やや不満……………0

⑤不満……………0

⑥無回答……………2

また、その理由があればお聞かせください。

①質問内容にできない事柄を聞くことができたので、これから活かしていきたいです。  
②幅広い世代の方々や何年か前を振り返ることができた。  
③グループでの議論のなかで自分自身の意見を出した。  
④「まーご」よりもずっと、話が楽しくて意見もよく交わることが出来た。  
⑤町長・副町長の話でも聞けたので、市民の方々が話題について学ぶ貴重な機会（人時間）になりました。  
⑥話し合い、話し合った上で意見をまとめるのが素晴らしい。勉強ができていた。  
⑦参加者の人の話・進行がとてもよかつた。他の市民の方の意見が見えたり聞けたり、とても有意義でした。  
⑧ふと大切だと考えているテーマが通じ、多くのニーズがあることも実感した。  
⑨参加者の考えを聞いて、そのアイデアでくるといわれる方がこのワークショップはもっと有意義でした。  
⑩参加者が丁寧に意見を付け、よかった。  
⑪思ったより少なかったアイデアが、  
⑫様々な意見を聞くことができた。また多様な価値観に触れられたことで、非常に良い経験となりました。  
⑬意見が出しや交換がいやしい。雰囲気がいかに良かったと思える。  
⑭（記入なし）×5  
  
⑮参加者の方がもう少し多いと良かった。  
⑯面白かった。つみきりや距離、方法。  
⑰「アラド」という言葉で意見を伝えるまでは至らなかった。  
⑱むしろ、コミュニケーション時間が欲しい。  
⑲町長の話も聞きたくて聞きたかった。他の方の意見が大変参考になった。  
⑳参加者のみなさんや会場の方に感謝したい。１２月７日の意見が大変参考になる。  
㉑また知らない若手同志、町民の方々とともに、思っていることを考え、述べ合おうとお互いに理解でき、町民の心を良くしたと気持ちよく終わった。  
  
㉒（ワークする相手の、ドキドキする緊張感については、自由に意見を交わさせていただきます。）  
㉓（記入なし）×1

14

# アンケート結果3

【第2回アンケートの結果から考える市民フォーラム】資料1-3

2. 今回の市民フォーラムで心に残ったことや次期基本構想・基本計画に反映させたいフレーズは何ですか。

○「笑顔あふれる」ー笑顔は幸福、楽しさ、安心、健康等のうしろに生まれるものであり、包括的な意味で魅力ある都市に必須と思う。

○よき顔はついでに！

○心に残ったのは、ワークライフについていねが、フォーラムに込めたいところです。

○「おれさま」というブランドをきつて作り上げていくのが今後の臨海市を盛り上げるために必要であるという点。

○「おれさま」をというフレーズが良かったです。

○市に求めるべきことが明確になったことかと。フレーズでは思いがけませんが、ますますえる「老人」について、今まで違った思考をしてみたいと思います。

○「おれさま」の生き残り、住みつづけていまいちにならぬ地域活性化に協力していきたいと思いました。

○「自然を愛せたい」。

○自然のふもとに、自然を、子育てや教育に親善性やよく理解できた。

○ブランド化

○いろいろな発想に臨海市街の街が楽しみたい。

○でもね、では、やわらかく考えることが大切というのを学びました。

○自転車道、水・緑道のまちづくりで未来を元気にしたいこと

○自転車道にカーブスあてた点などいもしろいと思いました。

○自然は発展

○臨海市のブランド化

○地域にふさわしい、つづいて

○地域にユニークな、ブランドの創成

○水、子供に親着する魅力が多かったと思います。子供が多い地域は発展していくと思えるので、「育児」でしょうか。

○自転車道をメインとする街づくりが思い入れ、発展できると感じました。

○この市民フォーラムで市の基本構想の考えが明確に市民の心にとどいたと思う。

○「水」を大切に考えている人が多いと

○ブランド化の事例

○水ブランド

○（記入なし）×3

13

# アンケート結果 4

【第2回掲載のこれからを考えるを所沢フォーラム

資料1-4

## 3. その他、ご意見・ご感想をお聞かせください。

- 10年間の考えと比べると、重要なのは子育て世代の意見であると思われる。今回フォーラムでは若い世代、子育て世代の参加が少なく、そうすると人たちの参加促進が必要かと思われる。（一時保育は用意できなかった方等）。多様な人一定會に意見を聞ける機会を得る必要がある。これから、参加者同士の交流の時間をもう少し追加した。
- 参加者の意見をもとめて参加出来る自分たちと見ます。
- 非常に有意義な時間でした。ありがとうございました。
- 楽し、あと1時間フォーラムでした。大変ありがとうございました。
- 来日直前に温泉旅行ができていました。
- 貴重な機会を設けていただき、ありがとうございました。
- 多くの意見が出されること自体、有意義である。今後このような企画を多く設けていただければと思います。
- 前にまとめるのではなく、外部から一言置かれるようなスペースを入れて欲しい。（総合計画）
- ありがとうございました。
- 予想していたより活発で良かった。
- とても勉強になりました。短時間の予定を考えている若人が多いんだと驚きました。
- 楽しかった！！
- タイムスケジュールが事前に分らなくてす。
- 第一回の発表と非常に分かりやすく、聞き取り易い方、内容であったと感じました。
- 今後、一般市民に対して市の基本計画を理解してもらえるよう広報等で周知してほしい。
- 大変事持てる企画でした。
- （記入なし） 11

16

## アンケート結果 5

【資料印研発のこれからを考える市民フォーラム】  
資料1-④

---

1. 今後、このようなワークショップが企画されたら、参加したいと思いますか。

① 参加したい .....13  
 ② テーマに興味があれば参加したい .....13  
 ③ 参加したくない .....0  
 ④ その他 .....1

①いろいろな意見を聞いてみたいから、できれば参加したい。  
 ②事前に勉強し、準備した上ででの参加が必要だと反論しています！  
 ④検討します。

2. 1で③以外を選んだ方には、今後開催するワークショップ等のご案内をさせていただく場合があります。  
 差し支えなければ、ご連絡先をお聞かせください。

○ (記名) × 23

\* アンケートは、フォーラム実施後にアンケート用紙を各自に配布して、その場で記入。  
 集計とりまとめは昭徳市役所担当者が実施。

## ■ 資料2 （施策の体系関係）

### 資料2 （施策の体系関係）

#### ■ 当日皆さんにやっていただきたいこと

2)「理想の将来都市像」を実現するために、  
市が実施する施策で特に重要と思うものについての意見交換

市民フォーラムでは、いくつかのグループに分かれて、次期総合基本計画における施策について意見交換を行っていただきます。

ご自身の考える「理想の将来都市像」の実現に向けて、どんな施策が必要か、または重要と思うか、**各自3つ程度**グループ内で発表していただくことを考えておりますので、事前に可能な範囲で下記資料2に目を通していただき、考えておいてください。

#### ■ 事前送付資料

##### **資料2【次期基本構想 施策の体系(案)】**

（次期基本構想における施策の体系をまとめたものです。（1）～（8）の8本の柱で、計37の施策を考えています。）

<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div>次期基本構想 施策の体系（案）</div> <table><tr><td>(1) 安全で安心して 住み続けられるまち</td><td>(5) 環境負荷を低減し、 水と緑の自然環境を守るまち</td></tr><tr><td>＜施策 01＞防災・危機管理体制の構築 ＜施策 02＞交通安全の推進 ＜施策 03＞防犯対策の充実</td><td>＜施策 19＞地球環境の保全 ＜施策 20＞水と緑の環境の保全 ＜施策 21＞ごみ処理の推進</td></tr><tr><td>(2) 互いに支え合い、 尊重し合うまち</td><td>(6) 快適で利便性に富んだまち</td></tr><tr><td>＜施策 04＞コミュニティ活動の推進 ＜施策 05＞健康支援・医療体制の充実 ＜施策 06＞高齢者・障害者福祉の充実 ＜施策 07＞社会保障制度の充実 ＜施策 08＞地域福祉・セーフティネットによる生活 環境の整備 ＜施策 09＞多様性を認め合える地域の醸成</td><td>＜施策 22＞公共交通網の充実 ＜施策 23＞道路環境の整備 ＜施策 24＞埋蔵地下水 100%水道水の供給 ＜施策 25＞下水道の維持管理 ＜施策 26＞市街地の整備 ＜施策 27＞公園の維持管理 ＜施策 28＞住環境の保全</td></tr><tr><td>(3) 未来を担う子どもたちが 育つまち</td><td>(7) 生活を支え、 活力を生み出すまち</td></tr><tr><td>＜施策 10＞子ども・子育て環境の整備 ＜施策 11＞幼児教育・保育の充実 ＜施策 12＞学校教育の充実 ＜施策 13＞青少年の健全育成の推進</td><td>＜施策 29＞地域振興と就労環境の充実 ＜施策 30＞商工業の振興 ＜施策 31＞都市農業の振興 ＜施策 32＞観光まちづくりの推進 ＜施策 33＞消費生活環境の充実</td></tr><tr><td>(4) 文化芸術、スポーツの 振興を図るまち</td><td>(8) 計画実現のために</td></tr><tr><td>＜施策 14＞生涯学習の推進 ＜施策 15＞図書館活動の充実 ＜施策 16＞文化芸術活動の促進 ＜施策 17＞文化財の保護・調査・活用 ＜施策 18＞スポーツ・レクリエーションの振興</td><td>＜施策 34＞健全で持続可能な行政運営の推進 ＜施策 35＞連携と協働によるまちづくりの推進 ＜施策 36＞情報通信技術の活用によるまちづくりの 推進 ＜施策 37＞「ふるさと昭島」として愛されるまちづ くりの推進</td></tr></table> <div>1</div>	(1) 安全で安心して 住み続けられるまち	(5) 環境負荷を低減し、 水と緑の自然環境を守るまち	＜施策 01＞防災・危機管理体制の構築 ＜施策 02＞交通安全の推進 ＜施策 03＞防犯対策の充実	＜施策 19＞地球環境の保全 ＜施策 20＞水と緑の環境の保全 ＜施策 21＞ごみ処理の推進	(2) 互いに支え合い、 尊重し合うまち	(6) 快適で利便性に富んだまち	＜施策 04＞コミュニティ活動の推進 ＜施策 05＞健康支援・医療体制の充実 ＜施策 06＞高齢者・障害者福祉の充実 ＜施策 07＞社会保障制度の充実 ＜施策 08＞地域福祉・セーフティネットによる生活 環境の整備 ＜施策 09＞多様性を認め合える地域の醸成	＜施策 22＞公共交通網の充実 ＜施策 23＞道路環境の整備 ＜施策 24＞埋蔵地下水 100%水道水の供給 ＜施策 25＞下水道の維持管理 ＜施策 26＞市街地の整備 ＜施策 27＞公園の維持管理 ＜施策 28＞住環境の保全	(3) 未来を担う子どもたちが 育つまち	(7) 生活を支え、 活力を生み出すまち	＜施策 10＞子ども・子育て環境の整備 ＜施策 11＞幼児教育・保育の充実 ＜施策 12＞学校教育の充実 ＜施策 13＞青少年の健全育成の推進	＜施策 29＞地域振興と就労環境の充実 ＜施策 30＞商工業の振興 ＜施策 31＞都市農業の振興 ＜施策 32＞観光まちづくりの推進 ＜施策 33＞消費生活環境の充実	(4) 文化芸術、スポーツの 振興を図るまち	(8) 計画実現のために	＜施策 14＞生涯学習の推進 ＜施策 15＞図書館活動の充実 ＜施策 16＞文化芸術活動の促進 ＜施策 17＞文化財の保護・調査・活用 ＜施策 18＞スポーツ・レクリエーションの振興	＜施策 34＞健全で持続可能な行政運営の推進 ＜施策 35＞連携と協働によるまちづくりの推進 ＜施策 36＞情報通信技術の活用によるまちづくりの 推進 ＜施策 37＞「ふるさと昭島」として愛されるまちづ くりの推進	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div>(1) 安全で安心して住み続けられるまち</div> <div>住み慣れた地域で生活を営み続けるために欠くことのできないものは、安全・安心な生活環境です。しかしながら私たちの生活は、地震や台風、局地的な豪雨、更には災害級の夏の猛暑など、自然災害の脅威に晒され、いつ何時その猛威に見舞われるかは予測できません。</div> <div>更には、社会・経済活動範囲のグローバル化に伴って国外からもたらされる感染症やテロリズムの脅威、特殊詐欺をはじめとする犯罪行為など、私たちの生活を取り巻く危機は多様化しています。</div> <div>こうしたあらゆる危機から市民を守り、安全で安心して住み続けられるまちづくりのために、次の施策を展開していきます。</div> <div>＜施策 01＞防災・危機管理体制の構築</div> <div>市民、自主防災組織、事業者等及び市が「自助・共助・公助」の責務と役割を果たす中で、相互の連携を強化し、平時から災害に備える「防災」とともに、迅速な情報発信を充実させることにより、災害等が発生した際に被害を最小限に抑える「減災」に努めます。</div> <div>また、安全で安心な都市基盤、市街地の整備を進めるほか、インフラを含む公共施設の耐震性及び耐火性を確保するとともに、年々脅威を増している豪雨や台風への治水対策として雨水管等の整備を進めるなど、災害に強いまちづくりを推進します。</div> <div>発災時には関係機関と連携し、要配慮者への状況に応じた適切な支援に努めます。また、被災者の医療救護においては万全を期するため、医療や防災等関係機関と密接な連携を図り、災害時の医療救護活動に関する体制の整備を進めます。</div> <div>このほか、市民の安全・安心を守るという基本的かつ根源的な責務を果たすために、あらゆる危機に対応し得る、総合的な危機管理体制の充実・強化を図ります。</div> <div>＜施策 02＞交通安全の推進</div> <div>市内での交通事故を減少させるため、関係機関と連携し、安全で快適な交通環境の実現を目指すとともに、交通安全教育の実施や交通安全意識の啓発に努めます。</div> <div>また、市民や関係機関等と連携した交通危険箇所の点検を実施し、改善に努めます。</div> <div>道路や歩道、交通安全施設の維持管理を計画的に進め、安全・安心な交通環境を確保します。</div> <div>＜施策 03＞防犯対策の充実</div> <div>すべての世代が安全で安心して暮らせるように、防犯意識を高めるとともに、市民や地域、関係団体と連携し、防犯対策、防犯活動の取組を進めます</div> <div>2</div>
(1) 安全で安心して 住み続けられるまち	(5) 環境負荷を低減し、 水と緑の自然環境を守るまち																
＜施策 01＞防災・危機管理体制の構築 ＜施策 02＞交通安全の推進 ＜施策 03＞防犯対策の充実	＜施策 19＞地球環境の保全 ＜施策 20＞水と緑の環境の保全 ＜施策 21＞ごみ処理の推進																
(2) 互いに支え合い、 尊重し合うまち	(6) 快適で利便性に富んだまち																
＜施策 04＞コミュニティ活動の推進 ＜施策 05＞健康支援・医療体制の充実 ＜施策 06＞高齢者・障害者福祉の充実 ＜施策 07＞社会保障制度の充実 ＜施策 08＞地域福祉・セーフティネットによる生活 環境の整備 ＜施策 09＞多様性を認め合える地域の醸成	＜施策 22＞公共交通網の充実 ＜施策 23＞道路環境の整備 ＜施策 24＞埋蔵地下水 100%水道水の供給 ＜施策 25＞下水道の維持管理 ＜施策 26＞市街地の整備 ＜施策 27＞公園の維持管理 ＜施策 28＞住環境の保全																
(3) 未来を担う子どもたちが 育つまち	(7) 生活を支え、 活力を生み出すまち																
＜施策 10＞子ども・子育て環境の整備 ＜施策 11＞幼児教育・保育の充実 ＜施策 12＞学校教育の充実 ＜施策 13＞青少年の健全育成の推進	＜施策 29＞地域振興と就労環境の充実 ＜施策 30＞商工業の振興 ＜施策 31＞都市農業の振興 ＜施策 32＞観光まちづくりの推進 ＜施策 33＞消費生活環境の充実																
(4) 文化芸術、スポーツの 振興を図るまち	(8) 計画実現のために																
＜施策 14＞生涯学習の推進 ＜施策 15＞図書館活動の充実 ＜施策 16＞文化芸術活動の促進 ＜施策 17＞文化財の保護・調査・活用 ＜施策 18＞スポーツ・レクリエーションの振興	＜施策 34＞健全で持続可能な行政運営の推進 ＜施策 35＞連携と協働によるまちづくりの推進 ＜施策 36＞情報通信技術の活用によるまちづくりの 推進 ＜施策 37＞「ふるさと昭島」として愛されるまちづ くりの推進																
<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div>消費者や高齢者などが、手口が巧妙化し多様化する悪徳商法や特殊詐欺の被害にあわないよう、周知・啓発に努めるとともに、相談体制の充実を図ります。</div> <div>関係機関と連携し、犯罪被害者支援や犯罪者の社会復帰への支援に努めます。</div> <div>3</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div>(2) 互いに支え合い、尊重し合うまち</div> <div>人口減少・超高齢社会がもたらす構造的な問題を克服し、市民の誰もが健康で豊かな生活を送っていくためには、地域で暮らす全ての人が自ら率先して互いに支え合い、助け合い、安心して暮らすことのできる地域社会の構築が必要です。</div> <div>人生 100 年時代を迎えた現代においては、健康寿命を延ばし、いつまでも自立した生活を送れること、また一方で、在宅での医療・福祉の対応や社会保障制度の一端の充実も必要となっています。</div> <div>また、成熟期を迎えた我が国にあって、いじめや虐待、性別や国籍などによる偏見や差別といった問題を抱えています。互いが互いを認め、誰もが尊厳を持って生活できる共生社会の実現が求められています。</div> <div>引き続き、互いに支え合い、尊重し合うまちづくりのため、次の施策を展開していきます。</div> <div>＜施策 04＞コミュニティ活動の推進</div> <div>市内には、市民が自主的に連携して共通の目的を達成しようとする多くの市民団体があり、自治会・自治会連合会は、地域コミュニティの中心的存在として活動しています。</div> <div>甚大な被害をもたらす自然災害が多発する時今、共助の考え方にたった自治会をはじめとする地域での支え合い活動が重要となっています。</div> <div>市は、自治会など市民団体が災害時の対応や地域課題の解決に向け柔軟かつ有機的に連携し、地域の持っている力を出し合い解決に取り組む活動を支援します。</div> <div>また、地域活動の担い手や、自主的かつ継続して活動できる団体を育成するとともに、新たなコミュニティの場づくりを支援し、地域の活性化や市民との協働によるまちづくりを推進します。</div> <div>＜施策 05＞健康支援・医療体制の充実</div> <div>市民一人ひとりが自らの健康状況を把握し、自ら進んで健康づくりに取り組む環境を整えるとともに、生活習慣病の重症化予防に向けた健康相談・健康支援の充実と自殺対策の強化を図ります。また、子育て世帯を中心として、ライフステージを通じた健康づくりの支援を進めます。</div> <div>市民が安心して暮らせるように、医療等関係機関の連携の強化と情報の共有を進め、地域医療の充実を図り、身近な地域で、適切な医療をタイムリーに提供できる環境を整備し、また、医療資源の効率的な活用を図る中で、1 次、2 次、3 次の各救急・救命医療を提供できる体制を整備します。</div> <div>4</div>																



<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div><p>＜施策 06＞高齢者・障害者福祉の充実</p><p>関係機関やボランティア団体などが連携し、住み慣れた地域で安心して暮らして行くための支援と介護予防を一体的に提供できる体制を構築します。</p><p>障害の状態やその特性を踏まえた個別的な支援により、本人の希望と適性に応じ、就労や社会活動への参加が促進され、地域で自分らしく充実した生活が送れる環境を整備します。</p><p>相互に人権の理解が進み、本人の意思が尊重され、高齢者や障害者、認知症の方などが尊厳を持ち、決して差別されることなく、ユニバーサルデザインや心のバリアフリーによる地域における多様なバリアを軽減し、すべての市民が安心して、いきいきと暮らしていける地域をつくります。</p><p>＜施策 07＞社会保障制度の充実</p><p>社会保障制度の充実や支援施策の強化を都や国に要望します。</p><p>国民健康保険においては、公平・公正で安定的な財政運営を図ります。今後、更なる被保険者の増加が見込まれる後期高齢者医療保険においては、高齢者が安心して医療を受けることができる環境の維持・向上を図ります。</p><p>介護保険においては、地域包括ケアシステムの深化を目指し、各種施策の展開を図るとともに、高齢者の自立支援、要介護状態の重度化防止、地域共生社会の実現に努めます。</p><p>＜施策 08＞地域福祉・セーフティネットによる生活環境の整備</p><p>地域にある様々な主体が専門性と個性を生かし、つながり合って、地域の課題解決に主体的に取り組み、或いは社会的な孤立が生じないよう相互に支え合い、安心して暮らしていける地域福祉の体制を整備します。</p><p>公的なセーフティネットと地域のセーフティネットの連携により、安定的な暮らしと自立に向け、その人の状況に応じた、暮らしと仕事の支援を図ります。</p><p>＜施策 09＞多様性を認める地域の醸成</p><p>人権や性別、思考等の違いにかかわらず、互いが互いを認め、その人権を尊重し、尊厳をもって暮らし続けることのできる地域社会の形成を目指します。また、増加している外国籍住民にあっても、互いの多様な文化や習慣を尊重するとともに、安心して生活が送れるよう生活の場面場面における支援を図り、多文化共生のまちづくりの推進を図ります。</p><p>職場・地域・家庭等の社会のあらゆる場における男女共同参画を進めるために、各種講座や意識啓発、相談、格差解消に向けた支援を実施します。</p><p>また、性的マイノリティなど性の多様性を理由とした人権侵害につながるようないじめ、正しい知識の普及、偏見や差別の解消を目指した啓発を推進します。</p></div> <div>5</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div><p>（3）未来を担う子どもたちが育つまち</p><p>人口減少・超高齢社会がもたらす構造的課題の解決には、子どもたちを安心して産み育てられる環境づくりが必要です。核家族化の進展や就労形態の多様化が進む現代においては、妊娠・出産・子育て期の各ステージに応じた支援や、子育てしながら安心して働ける環境の整備など、社会全体で子育てを支える仕組みづくりが求められています。</p><p>また、子どもたちが健やかに育つ環境づくりには、義務教育期間における学校教育の役割が重要性を増すとともに、乳幼児教育・保育から学校教育に至るまでの系統的な子育て・教育環境の整備を進めていく必要があります。</p><p>日本の未来、そして昭島の未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくりのため、次の施策を展開していきます。</p><p>＜施策 10＞子ども・子育て環境の整備</p><p>妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実を図ります。子育て家庭については相談・支援体制の充実、子育て親子の交流の場の整備など、安心して子育てできる環境を整備します。</p><p>子どもたちが性別や障害、生活困難などにより夢や希望を阻害されることのないよう、配慮を要する児童や家庭への支援を行います。また、配慮を要する児童が社会で自立できるよう、各ライフステージと児童の特性に応じた総合的な発達支援の充実を図ります。</p><p>＜施策 11＞幼児教育・保育の充実</p><p>子育て家庭の多様なニーズに応じた教育・保育を提供するため、休日保育・一時預かり保育・病児保育など、幼児教育・保育の充実を図ります。</p><p>民間保育所等の施設を整備するなど、保育園入所待機児童の解消を図ります。</p><p>幼稚園や保育園と小学校との連携を図り、切れ目のない子どもの育成に努めます。</p><p>放課後に子どもたちが安全・安心に楽しく過ごせる居場所を提供します。</p><p>＜施策 12＞学校教育の充実</p><p>社会に開かれた教育課程という理念に基づき「カリキュラム・マネジメント（※注1）」を実現します。</p><p>「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「健やかな体の育成」を目指し、児童・生徒の知・徳・体のバランスの取れた成長の実現を図ります。</p><p>輝く未来に向かって、主体的に時代の転換期を生き抜く力、他者との協調、人権・平和意識の醸成、国際理解教育及び異文化理解教育の推進を図ります。</p><p>インクルーシブ教育（※注2）システムを構築し、特別支援教育の充実を図ります。</p><p>学校教育施設及びICT等の教育環境の計画的な整備、維持管理を実施します。</p></div> <div>6</div>
<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div><p>子どもの健全な発育のため、安全・安心な学校給食を提供するとともに、学校、家庭及び地域等と連携し、食育を推進します。</p><p>＜施策 13＞青少年の健全育成の推進</p><p>青少年の健全育成にかかわる地域活動の支援、関係機関・組織の相互の連携を推進します。また、青少年の事故や非行を未然に防ぐための相談・指導体制の充実とともに、引きこもり等の困難を抱えた青少年の相談体制の充実を図ります。</p><p>更には、青少年が自ら参加し活動する団体の育成を支援するとともに、小学生リーダーをはじめとした段階的な青少年リーダーの育成を図り、その活用場の充実に努めます。</p></div> <div>*注1 カリキュラム・マネジメント： 学校の教育目標の実現に向けて、子どもや地域の実態を踏まえ、教育課程（カリキュラム）を編成・実施・評価し、改善を図る一連のサイクルを計画的・組織的に推進していくこと</div> <div>*注2 インクルーシブ教育： 人間の多様性の尊重を強化し、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み</div> <div>7</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料 2</div> <div><p>（4）文化芸術、スポーツの振興を図るまち</p><p>人生100年時代にあっちは、健康で価値ある人生を送るために、個々の人生の時間を充実させることが市民の切なる願いのひとつとなっています。子どもから高齢者までの各世代の知的欲求に応じ、誰もが生涯にわたって、「学び」や「学び直し」ができる環境の確保と自主学習などへの支援が求められています。</p><p>また、地域には先人から引き継がれてきた歴史的・文化的な資産として、有形無形の文化財が存在しています。これらを大切にすることは、地域を理解し、地域に愛着を持つことにつながります。このような文化財を保護・調査・活用するとともに、次代に引き継いでいくことが必要です。更には、健康づくりや生きがいづくりに向けたスポーツの普及・啓発も求められています。</p><p>こうした市民ニーズに応え、文化芸術、スポーツの振興を図るまちづくりのため、次の施策を展開していきます。</p><p>＜施策 14＞生涯学習の推進</p><p>市民の多様化するニーズや学習意欲に応え、自由な意思で学び、地域文化の振興と創造に寄与する学習機会の提供と拡充に努めます。</p><p>持続可能な地域社会の構築や多文化共生社会の実現のため、市民相互と地域のつながりを育て、地域課題解決に向けた学習活動を支援します。</p><p>社会教育施設相互の学習活動の交流を推進し、研究・学習発表の機会の充実を図ります。</p><p>＜施策 15＞図書館活動の充実</p><p>図書館を拠点とした市民の自主的な活動を促し、継続的な学びを支援します。</p><p>ライフステージに応じた学びや、多文化・多言語などに対応した幅広い分野の資料を収集し、提供します。</p><p>学校との連携を密にし、協力・支援を行うことにより児童・生徒の学びを応援します。</p><p>おはなし会や講演等、定期的なイベントを通して図書館に親しんでもらうことにより、読書習慣の定着を図ります。</p><p>＜施策 16＞文化芸術活動の促進</p><p>市民の自主的で多様な文化芸術活動の促進とそれらに積極的に参加できる環境づくりのほか、質の高い文化や世界的に著名な芸術作品を身近に鑑賞できる機会の提供に努めます。</p><p>文化芸術を通した国内外の地域との交流が促進されるよう努めます。</p><p>関係団体等と連携し、市内の芸術家の活動を支援するとともに、総合的な文化芸術施策の推進を図ります。</p></div> <div>8</div>

<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div>&lt;施策17&gt;文化財の保護・調査・活用 歴史的建造物や文物、郷土芸能や祭事などの有形無形の文化財を保護・保存するとともに、調査・研究を進めることは、「ふるさと昭島」づくりの重要な視点として位置づけられることから、その推進を図ります。また、それらを内外に発信し、市内に人を呼び込む観光資源として活用を図るとともに、後世に継承するための支援を通して文化財保護の普及・啓発に努めます。</div> <div>&lt;施策18&gt;スポーツ・レクリエーションの振興 市民の誰もが生涯にわたって継続的にスポーツに親しみ、取り組むための支援と快適なスポーツ環境の提供に努めるとともに、地域スポーツを支える人材の育成やスポーツを通じた地域の絆づくりに取り組みます。 また、競技スポーツ団体の活性化やトップアスリートを目指す選手の支援、障害者スポーツの普及・啓発等に努めます。</div> <div>9</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div>(5) 環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち 環境問題は自然環境のみならず、社会・経済の問題と相互に関連して複雑化し、世界的なリスクとなっています。そのため、地球環境の維持・保全という大きな課題について、国際社会ではSDG'sの中においても取組を進めています。本市としても、一自治体としてできる限りの地球環境の保全に努める必要があります。 併せて、本市の自然環境においては、豊かな水と緑のネットワーク（※注3）の維持・保全・活用を図り、同時に、環境負荷の低減を更に進めるため、次の施策を展開していきます。</div> <div>&lt;施策19&gt;地球環境の保全 省資源・省エネルギー型のライフスタイルの更なる普及、再生可能エネルギーの導入強化等を図りながら、地域における地球温暖化対策、気候変動適応の計画的な推進に努めます。 プラスチック・スマート社会の実現に向け、海洋プラスチック汚染の原因となっている使い捨てプラスチック等の削減に努めます。 持続可能な社会の実現に向け、環境教育の取組を強化し、日常生活における具体的な環境に優しい行動を発信します。 低炭素型の公共交通の利用促進を図ります。</div> <div>&lt;施策20&gt;水と緑の環境の保全 自然と調和した景観の保全に向け、水と緑のネットワーク等の地域環境資源の魅力発信と活用、地域での環境保全活動等の促進を図ります。 用水路や崖線の適正な維持管理を推進し、水辺と緑地環境の更なる整備を図ります。 地下水涵養の推進により、地下水源への負荷低減を図ります。</div> <div>&lt;施策21&gt;ごみ処理の推進 現在のごみ処理・リサイクル施設の適切な管理と整備を行いながら、将来を見据え、新たなごみ処理のあり方について、早急に検討します。 市民・事業者の自主的な3R（※注4）活動を推進するとともに、これまで以上のごみの減量化・資源化を図ります。</div> <div>*注3 水と緑のネットワーク： 多摩川・玉川上水・残堀川の水と緑、立川崖線の緑と湧水</div> <div>10</div>
<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div>*注4 3R（スリー・アール） 3Rは、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の3つの英語の頭文字を表し、その意味は次のとおりです： ① Reduce（リデュース） 使用済みになったものが、なるべくごみとして廃棄されることが少なくなるように、ものを製造・加工・販売すること ② Reuse（リユース） 使用済みになっても、その中でもう一度使えるものはごみとして廃棄しないで再使用すること ③ Recycle（リサイクル） 再使用ができずにまたは再使用された後に廃棄されたものでも、再生資源として再生利用すること</div> <div>11</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div>(6) 快適で利便性に富んだまち 昭島市が今後も良好な住宅都市として発展を続けていくためには、深層地下水100%の水道水を安定的に供給し続けるとともに、子どもから高齢者まで、また、障害の有無にかかわらず、誰にとっても快適で利便性に富んだまちづくりを進めていく必要があります。 一方、道路・橋梁・管路といったインフラは、老朽化が進み今後一斉に更新時期を迎えます。このため、計画的に都市基盤を整備していく必要があります。 公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化など整備に係る優先順位を明確にしつつ、市民の安らぎの場となる公園の維持管理を含めた快適な都市空間の整備や、現代社会における新たな課題である空き家等への対応を図るため、次の施策を展開していきます。</div> <div>&lt;施策22&gt;公共交通網の充実 公共交通における利便性の向上に向けて、混雑の緩和やユニバーサルデザインの導入など、引き続き関係機関に要請を行います。 また、超高齢社会における課題克服に向けて、移動や外出時の交通手段の確保に努めます。</div> <div>&lt;施策23&gt;道路環境の整備 道路等の適切な維持管理に務め、計画的な更新を行うとともに、高齢化の進展を踏まえた歩道の拡幅、段差の解消等を進めるほか、歩行者と自転車の混在を減少させることなどにより、人にやさしい道路づくりを進めます。併せて、歩行中の休憩場所やモニメントの設置など、歩いて楽しい魅力ある歩道空間の整備を進めます。 また、都市計画道路については、機能性、安全性はもとより地域環境との調和にも配慮しながら、計画的な整備を促進していきます。</div> <div>&lt;施策24&gt;深層地下水100%水道水の供給 市民と市の宝である深層地下水100%の安全でおいしい水道水を、将来にわたって安定供給していきます。</div> <div>&lt;施策25&gt;下水道の維持管理 公営企業会計により下水道事業の経営基盤を強化し、健全で安定的な運営を図ります。また、市民が衛生的で快適な生活を続けられるよう汚水管の維持管理に努めるとともに、浸水対策の観点から雨水管の整備及び維持管理に努めます。</div> <div>12</div>



<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div><div>＜施策 26＞市街地の整備</div><div>地域の特性に配慮した適切な都市計画制度を適用し、良好な市街地形成の整備・保全を図ります。また、大規模団地の建替え事業等の機会を捉え、周辺地域と一体的な整備を行い利便性・快適性の高いまちづくりを進めます。</div><div>＜施策 27＞公園の維持管理</div><div>子どもから高齢者までの多様なニーズに応え、誰もが快適に利用できる公園となるよう、施設の適正な維持管理を進めるとともに、市民とともに美化・清掃活動をを行い、地域に根ざした親しみのある公園の保持に努めます。</div><div>＜施策 28＞住環境の保全</div><div>誰もが住みやすく、住み続けたいと思う良好な住環境の保全を図るため、航空機騒音などの公害対策、社会問題となっている空き家等への対策を推進します。また、良好な住宅地環境の保全やまちの美化、清掃に努め、美しいまちの実現を図ります。</div></div> <div>13</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div><div>（7）生活を支え、活力を生み出すまち</div><div>経済のグローバル化や情報通信技術の進化により、産業構造の転換が進む一方で、中小企業や商店街、都市農業においては、労働力や後継者不足など、深刻な課題を抱えています。</div><div>活力ある地域の構築と活性化に向けて、時代にあった商工業、都市農業の振興や、地域の独自性をもった観光まちづくりの推進のほか、産業間の連携に取り組むとともに、多様な雇用環境の変化や新たな消費形態に対応した勤労者や消費生活への取組を推進していく必要があります。このため、次の施策を展開していきます。</div><div>＜施策 29＞地域振興と就労環境の充実</div><div>商業、工業、農業、観光による産業間連携を促進し、地域の振興や地域の活性化を目指します。また、地域の産業特性を活かした「昭島ブランド」の構築に努めます。</div><div>事業承継や創業支援のために新しい事業者を生み、育てる仕組みを推進します。</div><div>また、市内企業等と連携したまちづくりに努め、職住近接の就労環境の確保を図るとともに、就労希望者と労働力を求めている企業とのマッチングを支援し、雇用の確保を図ります。</div><div>労働相談の充実を図るとともに、中小事業所で働く方と事業主の福利厚生事業の充実を図るため、関係機関の活動を支援します。</div><div>＜施策 30＞商工業の振興</div><div>ものづくり企業のみえる化を推進することにより、技術や商品、工業力を市内外にPRするとともに、工業が市民の身近な存在となるよう支援します。</div><div>また、新しい発想をもった若者の創業を支援するとともに、商店の魅力を発信するなど市民に愛されるお店づくりを支援し、併せて商店街の活性化を促進します。</div><div>＜施策 31＞都市農業の振興</div><div>農家の取組と農産物の紹介、経営の多角化をサポートすることなどにより、やりがいと収入の向上を図り、魅力的な農業経営を目指します。市民の「農」に触れ合う機会を増やし、市内農業・農産物への関心と理解、啓発に努めます。</div><div>＜施策 32＞観光まちづくりの推進</div><div>歴史的・文化的資産や、独自技術を公開している工場などの既存の観光資源を活用するほか、新たな観光資源の開発、産業間連携や広域的な連携による観光を推進します。また、ロケーションサービスなどを活用し、市のイメージや知名度の向上に努めます。</div></div> <div>14</div>
<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div><div>＜施策 33＞消費生活環境の充実</div><div>様々な商品が市場にあふれ、多様な商品購入形態が普及する中で、市民が商品知識や取引情報を活用して、人や社会、環境に配慮した適切な消費行動がとれるように施策の展開や情報の提供に努めます。</div></div> <div>15</div>	<div>【第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム】 資料2</div> <div><div>（8）計画実現のために</div><div>昨今、市民が求める行政ニーズは、多様化、高度化、専門化しています。また、人口減少・超高齢社会の構造的課題への対応も求められています。目まぐるしく変化する社会環境の中で、多種多様な市民ニーズに的確に応えるとともに、昭島の魅力を改めて再発見できるまちづくりを進めるため、行政の体制構築が求められています。</div><div>しっかりと財政見通しに基づく健全で持続可能な財政運営と、情報通信技術を活用した効率的な行政運営を推進し、また、市民や事業者との参画・協働による幅広い公共サービスを実現していくために、次の施策を展開していきます。</div><div>＜施策 34＞健全で持続可能な行政運営の推進</div><div>人口減少・超高齢社会の構造的課題の一つである社会保障費の増加や、公共施設等の維持管理などによる財政負担の増加、グローバル経済の動向による地域経済への影響などを分析し、適切な行政の運営、持続可能な財政見通しによる各分野別計画の着実な推進を図るよう努めます。</div><div>＜施策 35＞連携と協働によるまちづくりの推進</div><div>市民の多様な公共ニーズに応えるため、関係機関や民間企業との連携を図り、効率性や専門的な各種ノウハウを取り入れ、行政サービスの向上に努めます。</div><div>また市民の声を幅広く聴き、ニーズを的確にとらえるとともに、行政への参画を推進し、まちづくりや施策の展開に努めます。</div><div>＜施策 36＞情報通信技術の活用によるまちづくりの推進</div><div>ICT、AIといった技術を活用して市民との情報共有や効果的な情報提供により、市民の利便性を高め、また市民参画を推進しつつ、併せて行政の透明性を確保するとともに機能的な行政運営を図る中で、Society 5.0の実現に努めます。</div><div>＜施策 37＞「ふるさと昭島」として愛されるまちづくりの推進</div><div>誰もが笑顔で楽しく過ごすことができ、世代が変わっても「住んで良かった。ここで住み続けたい、生業を続けていきたい。」と思える「ふるさと昭島」として、誇りと愛着を持てるまちづくりを進めます。</div></div> <div>16</div>

## (2) ワークショップ説明資料

### 第1部 オリエンテーション

1) 昭島市の総合基本計画等について

### 第2部 ワークショップ

1) 10年後の昭島市の姿を表す  
「将来都市像（キャッチフレーズ）」を考える

2) 「理想の将来都市像」を実現するため、  
重要となる施策を考える

26

1) 10年後の昭島市の姿を表す「将来都市像（キャッチフレーズ）」を考える

### はじめに

第5次基本構想の「将来都市像」

ともにつくる 未来につなぐ 元気都市 あきしま  
～人も元気 まちも元気 緑も元気～



次の基本構想の「将来都市像」は？

今日はここを考えます！

27

## はじめに

## &lt; 「将来都市像」を考えるにあたって &gt;

問題・課題を挙げ、その解決策を考えるより、  
できるだけ理想を追求する視点で、

「10年後の昭島をこんなまちにしていきたい」

ということを意識できる場にしましょう

28

## はじめに

5分

## &lt; グループ内で自己紹介 &gt;

- 1人ずつ名札に記載した内容を紹介

## &lt; グループの進行役・書記役を1人ずつ決める &gt;

- 自薦他薦、立候補、あるいはじゃんけんでも

【進行役】グループで話し合う際の進行

【書記役】模造紙への文案の記入、シール貼り

29

## はじめに

### <注意事項>

- 付せんへの記入は各自配られた黒サインペンを使う  
(使用後はお持ち帰りいただいて構いません)
- 自分が記入した付せんを他人に触れさせない  
(自分の付せんは自分で模造紙に貼ってください)
- ホワイトボードに置かれたマーカー・赤丸シールは、  
書記役の方だけが触る

30

## はじめに

### <進め方のイメージ>

【step1】 10年後の昭島を表す短いキーワードを考える

「●●●」 「▲▲▲」 「■ ■ ■」 「×××」 ...



【step2】 キーワードを組み合わせてキャッチフレーズを作る

「●●●」 + 「▲▲▲」 + 「×××」

31

## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

7.5分

## &lt;ピンクの付せんにキーワードを書く&gt;

- 「●●●（な）まち」の「●●●」を埋めるようなイメージで、10年後の昭島を表す短いキーワードを考え、ピンクの付せんに記入
- 1つのキーワードを1枚の付せんに、1人5つ（付せん5枚）程度を目安に記入（それより多くても少なくても構いません）



32

## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

7.5分

## &lt;黄色の付せんにコメントを書く&gt;

- ピンクの付せんに記入したキーワードに対する簡単なコメントを、黄色の付せんにそれぞれ記入
- なぜこのキーワードと思ったのか、キーワードに込めた思いなどを、できるだけ簡単な文章で表現



33

## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

&lt;記入した付せんを1人ずつ模造紙へ&gt;

5分

10年後の昭島を表すキーワード

グループ——

(例えば、『●●●(な) まち』の『●●●』を埋めるイメージで...)

キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)

34

## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

5分

&lt;キーワードに込めた思いを伝える&gt;

- 皆さんが考えたキーワードとそのキーワードに対するコメントを、1人ずつ順番にグループ内で発表
- 付せんの大きさの関係で書ききれなかった思いなどがあれば、口頭で思っていることを説明
- 自由に意見交換

35

## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

10分

## &lt; キーワードを絞り込む &gt;

- グループとして、将来都市像のキャッチフレーズに使いたいキーワードを絞り込み（5～8個程度）、書記役はそのキーワードが書かれたピンクの付せんに赤丸シールを貼る

36

## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

## &lt; キーワードを絞り込む &gt;

10 年後の昭島を表すキーワード

グループ——

(例えば、『●●●(な) まち』の『●●●』を埋めるイメージで...)

キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)	キーワード (ピンク付せん)	コメント (黄色付せん)
●						●			
●				●					
				●					
		●						●	

37



## 10年後の昭島市の姿を表すキーワードを考える

2.5分

### <キーワードを絞り込む>

- 書記役は、手元のピンクの付せんに絞り込んだキーワードを記入（1つのキーワードを1枚の付せんに）
- この付せんは次のステップで使します

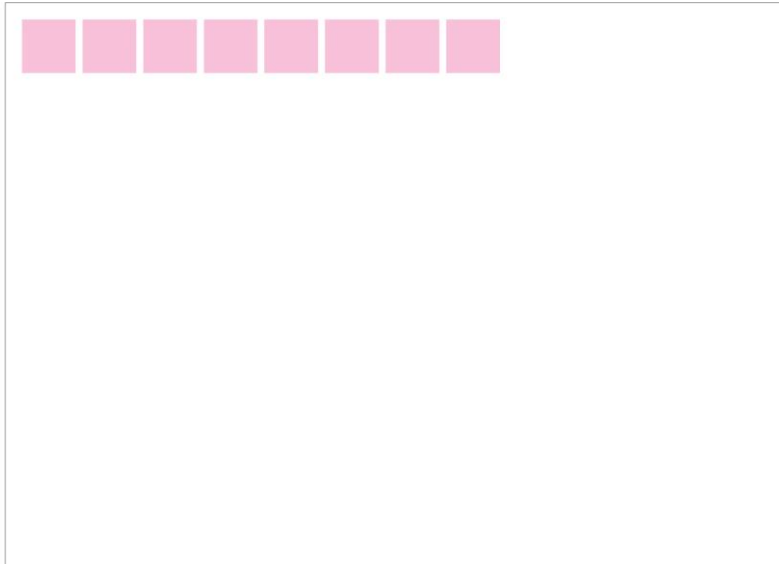


38

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

2.5分

- 書記役は模造紙を1枚めくり、白紙の模造紙にキーワードを書いたピンクの付せんを貼る



39



## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

15分

<大きな付せんにキャッチフレーズを書く>

- 絞り込んだキーワードから気になったものを組み合わせながら、将来都市像のキャッチフレーズを考え、黄色の大きな付せんに記入
- 1つのキャッチフレーズを1枚の付せんに（キャッチフレーズはいくつできて構いません）

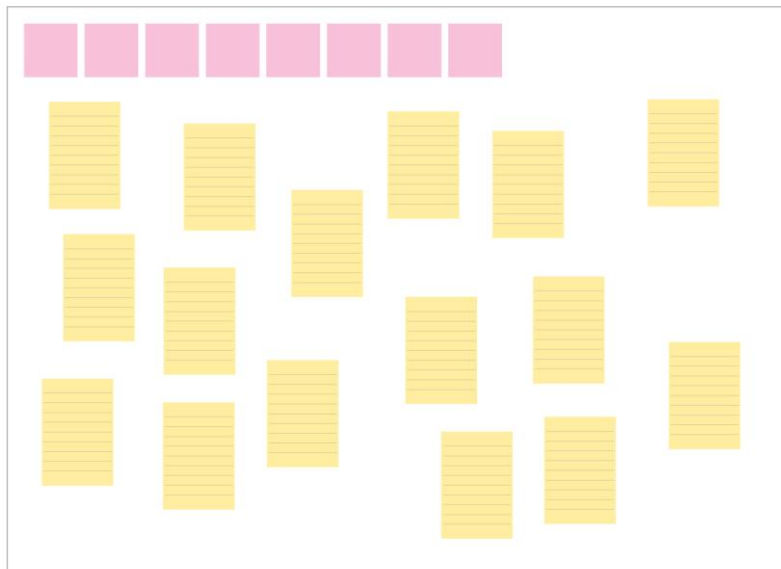


40

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

5分

<記入した付せんを1人ずつ模造紙へ>



41

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

10分

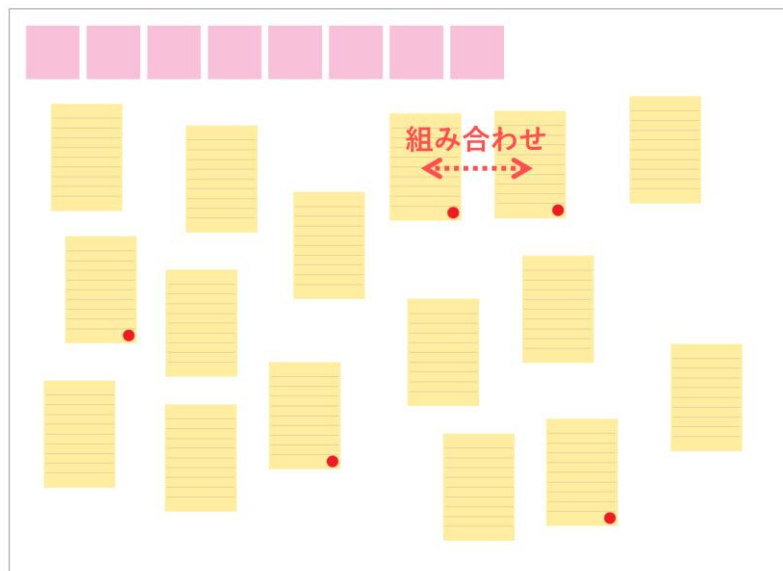
### <キャッチフレーズを絞り込む>

- 皆さんが考えたキャッチフレーズから、よいと思うものを最大4つ（1つでも構いません）まで絞り込み、書記役はそのキャッチフレーズが書かれた付せんに赤丸シールを貼る
- 似ていたり、一緒にできそうなキャッチフレーズがあれば、それらを組み合わせてみるのもよい

42

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

### <キャッチフレーズを絞り込む>



43

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

- 書記役は模造紙を1枚めくり、『memo』の欄に絞り込んだキャッチフレーズをそれぞれ記入

将来都市像のキャッチフレーズ グループ \_\_\_\_\_

案①	案②
↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)	↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)
案③	案④
↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)	↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)

44

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

10分

### <キャッチフレーズのブラッシュアップ>

- 『memo』欄に書かれたキャッチフレーズをよりよいものにするアイディアはないか、意見交換
- 出された意見は、書記役が適宜『memo』欄に記入（大きなメモ帳として使ってください）
- ブラッシュアップされたキャッチフレーズは、書記役が『案①～案④』と書かれた枠内にそれぞれ記入（※ホワイトボードに置かれたマーカーで清書）

45

## キーワードを使って将来都市像のキャッチフレーズを考える

5分

- 複数のキャッチフレーズができた場合には、  
その中でグループとして最もおススメのものを  
1つ選び、書記役が赤丸シールを貼る

将来都市像のキャッチフレーズ

グループ\_\_\_\_\_

案①	案②
↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)	↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)
案③	案④
↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)	↓ memo (選んだキーワードをメモしたり、検討する際に自由に書き込んでください)

46

## 各グループからの発表

15分

< 進行役より、以下の内容を発表 >

- 出された主なキーワード
- 将来都市像のキャッチフレーズの案  
など

47

## 第1部 オリエンテーション

- 1) 昭島市の総合基本計画等について

## 第2部 ワークショップ

- 1) 10年後の昭島市の姿を表す  
「将来都市像（キャッチフレーズ）」を考える
- 2) 「理想の将来都市像」を実現するため、  
重要となる施策を考える

48

2) 「理想の将来都市像」を実現するため、重要となる施策を考える

### 重要と思う施策についての意見交換

10分

#### <重要と思う施策を選ぶ>

- 「理想の将来都市像」の実現に向け、どんな施策が必要か、または重要と思うか、各自8つ程度選び、1人ずつ模造紙に赤丸シールを貼る

49

## 重要と思う施策についての意見交換

## &lt;赤丸シールを1人ずつ模造紙へ&gt;

## 将来都市像の実現のために重要な施策

グループ\_\_\_\_\_

(1) 安全で安心して住み続けられるまち

<施策 01> 防災・危機管理体制の構築 ●●

<施策 02> 交通安全の推進

<施策 03> 防犯対策の充実

(2) 互いに支え合い、尊重し合うまち

<施策 04> コミュニティ活動の推進 ●

<施策 05> 健康支援・医療体制の充実

<施策 06> 高齢者・障害者福祉の充実 ●

<施策 07> 社会保険制度の充実

<施策 08> 地域福祉・セーフティネットによる生活環境の整備

<施策 09> 多様性を認め合える地域の醸成

(3) 未来を担う子どもたちが育つまち

<施策 10> 子ども・子育て環境の整備 ●

<施策 11> 幼児教育・保育の充実

<施策 12> 学校教育の充実 ●●

<施策 13> 青少年の健全育成の推進

(4) 文化芸術、スポーツの振興を図るまち

<施策 14> 生涯学習の推進

<施策 15> 図書館活動の充実

<施策 16> 文化芸術活動の促進 ●

<施策 17> 文化財の保護・調査・活用

<施策 18> スポーツ・レクリエーションの振興

(5) 環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち

<施策 19> 地球環境の保全

<施策 20> 水と緑の環境の保全 ●

<施策 21> こみ処理の推進

(6) 快適で利便性に富んだまち

<施策 22> 公共交通網の充実

<施策 23> 道路環境の整備 ●

<施策 24> 深層地下水 100%水道水の供給

<施策 25> 下水道の維持管理

<施策 26> 市街地の整備

<施策 27> 公園の維持管理

<施策 28> 住環境の保全 ●

(7) 生活を支え、活力を生み出すまち

<施策 29> 地域振興と就労環境の充実 ●●

<施策 30> 商工業の振興

<施策 31> 都市農業の振興

<施策 32> 観光まちづくりの推進 ●

<施策 33> 消費生活環境の充実

(8) 計画実現のために

<施策 34> 健全で持続可能な行財政運営の推進

<施策 35> 連携と協働によるまちづくりの推進

<施策 36> 情報通信技術の活用によるまちづくりの推進 ●

<施策 37> 「ふるさと昭島」として愛されるまちづくりの推進

50

## 重要と思う施策についての意見交換

5分

## &lt;施策に対する思いを伝える&gt;

- 選んだ施策に対する思いや、10年後に向けて特に大切にしなければいけないと思うことなどを、1人ずつ順番にグループ内で発表
- 発表された内容について気になったことなど、自由に意見交換

51

### (1) 各グループ検討結果

## ■第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム記録 【グループA】

＜出された意見＞

[illegible]



## ■第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム記録 【グループB】

キャッチフレーズ案①:	<p>緑！天然水！活気！笑顔！</p> <p>楽しさあふれるまち あきしま</p>
キャッチフレーズ案②:	<p>レトロ・おいしい・楽しい</p> <p>緑と天然水がやさしく見守る住みよいまち あきしま</p>

＜出された意見＞

キーワード【ピンク付せん】	コメント【黄色付せん小】	絞り込み
笑顔	・緑と水は昭島のキーワード ・そして笑顔で楽しいふると	
水	同上	
緑	同上	●
活気	同上	
楽しさ	同上	●
水に育まれ、水に強いまち	・水源のそばに住むメリットを活かし、防災上の弱さを克服することで安全安心な暮らしができる	
多くの人が集まる	・人口の維持は外からの流入の促進と流出の阻止が重要 ・「ここに居たい、居続けたい」という地域でありたい	●
活気が見える	・せっかくの活動の努力も知られないと埋もれてしまうので、活気を表に出せる機会を多く設けることが大事	
継いでいく	・人材の確保 ・活動の継続	
楽しい 便利	・映画館もあるし、おいしい個人の店もあるし、コンパクトで暮らしやすい ・グーッと凝縮した感じ	
飛行機が見える	・これはデメリットと感じる人もいると思うが、逆に飛行機やアーミーが好きな人には魅力なのかと思うようにした…	
かわいいくじらと住める	・アキシマエシスができてくじらがもっと身近に感じるようになった ・かわいい街灯（つつじ道り）が気に入っている	●
自然と利便性 バランスが良い 公園が多い	・都内（23区）に出るにも奥多摩や山梨方向の自然が多いエリアに出るにも位置がちょうど良い！！ ・キレイで整備されている公園が身近にたくさんあり、遊び場に困らないので	●
コンパクトなまち	・平坦な道が多く、自転車でも移動がしやすいので	
おいしい地下水	・地下水の水のおいしさでお店をOPENすると、よく話を聞くので	
居場所 大人も子供も	・コミュニティが充実 ・補助金の充実（月1では足りない）	●
天然水 井戸	・地下水よりも天然水の方がイメージが良い	●
自然由来	・環境に配慮した流れが世界的である	
昭和復刻	・便利な状況から不便であったが楽しいまち	●
脱酸素	・地球温暖化防止に向けたまちづくりが大切	
緑いっぱい のまち	・緑が多いと心が落ち着く	
水がおいしいまち	・水がおいしい ・元気が出る	
花がきれいな	・花がきれいにさいているとやさしい気持ちになる	
元気な子どもが多い	・元気な子どもが多いとたのしい	
年寄りが住みやすいまち	・高齢者がますます多くなるので	

[illegible]



## ■第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム記録 【グループC】

### キャッチフレーズ案①：

夢と希望に満ちた 水と緑の クリエイティブであったかな町 昭島

### キャッチフレーズ案②：

＜出された意見＞

キーワード【ピンク付せん小】	コメント【黄色付せん小】	絞り込み
芸術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的に芸術の勉強をしています</li> <li>・もっとクリエイティブな人が増えてくれたらと思います</li> <li>・これから一番必要なジャンルだと思います</li> </ul>	
クリエイティブな人間	同上	●
水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供からお年寄りまで住みやすい環境なので、環境の良さをあげてみました</li> <li>・水を環境の良さが生んだ市の商品だと思うのであげてみました</li> </ul>	●
住みやすさ	同上	
ファミリー		
自然の心	・無理のない	
緑の町	・自然が多く体に良い	●
水・人・おもいやり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水のおいしい水</li> <li>・思いやりがあると全てよい</li> </ul>	
住み続けたい	・生活しやすい	
きれいな町	・汚れのない清掃された	
自慢は水	・ふるさと納税につかうほど自慢（テレビで紹介されていた）	
競うは		
希望力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税で、シルバーが墓そうじがあった</li> <li>・ユニークでなにかふくらむ感があつていいと思い、そこからうかんだ言葉（同じくテレビで知った）</li> </ul>	●
文化力	同上	
人間力		
あったか 昭島だいすき	・市長の挨拶の締めが昭島だいすき（みんなで続けられたらいいと思います）	●
人と人とのふれ合いがすすむように	・昭島に住んで50年以上になったが、最近人と人との交流が少ない	●
多摩川の自然を大切に（崖線の保護）	・近頃多摩川が重視されなくなったと感じる	
各地域の公園の整備	・各地区の公園が今いち	
	・使われるように	
道歩路歩道の整備	・道路、特に歩道が未整備な処が多い	
緑地他の推進	・市全体の緑が少ないと見る	

[illegible]

■第2回 昭島のこれからを考える市民フォーラム記録 【グループD】

キャッチフレーズ案①：

あかちゃんから高齢者までみんな元気  
～水も緑も人も豊かで地域ふれあうまち～

キャッチフレーズ案②：

<出された意見>

キーワード【ピンク付せん】	コメント【黄色付せん小】	絞り込み
人があたたかい町	・地域の方がとても元気であたたかい	
水がおいしい町	・井戸水がおいしい	●
元気な町	・市長が元気だから町全体が元気	●
明るい	・子供達が安心してすごせる様見守りがある	
ともに育つ	・となり近所が助け合い声かけをする	
高齢者が活発な	・若い人も高齢者もみんなで助けあえる	●
若々しいまち	・子どもが育ち易い	
笑顔があふれる	・自分達の知恵を出しあい自治会を活性化する	
水がおいしい	・水がおいしいのは基本の“キ”	
若者が輝く	・若い人が元気であることがまちが元気になることにつながる	●
緑豊かな	・緑を守ることは人や動物等生態系を守ることにつながる	
住み続けたい	・いつまでも住みたいまちにしておくことが大事	
農地保全	・自分たちが食べるものは目に見える形がよいし子供達にもその成長経緯を知って欲しい	
豊かな	・人にも環境にもやさしい思いやり	
大好き	・住み良い地域づくりに	●
ふれ合い	・地域がつながっていく	●
元気ある／活気ある	・心豊かに幸せ感がある	

キャッチフレーズ案（個人）【黄色付せん大】	絞り込み
赤ちゃんから高齢者までみんなが元気な町	●
水がおいしい 地域とふれ合う町 大好き昭島	●
コミュニケーション豊かで 元気になる 水・緑ゆたかなまち	●
若者が輝き 高齢者が活発な 元気な町	
子供も高齢者も元気にふれ合うあきしま	
若者が輝き高齢者が活発な町	
人と人のふれあいがあり 皆元気なまち あきしま	
みんなの笑顔があふれ ふれあいの多い大好きな町 あきしま	
みんな元気でつながる 豊かなあきしま	
水・緑・ふれあいあふれる元気なまち あきしま	
水がおいしく 笑顔あふれる 元気な町	
みんな元気！大好きあきしま 水も空気もおいしいまち	

## ② 重要となる施策

施策	重要度（シールの数）				
	合計	A	B	C	D
<施策 20> 水と緑の環境の保全	10	3	3	2	2
<施策 04> コミュニティ活動の推進	8	4	1	1	2
<施策 05> 健康支援・医療体制の充実	8	4	1		3
<施策 02> 交通安全の推進	7	4	2	1	
<施策 12> 学校教育の充実	7		2	1	4
<施策 01> 防災・危機管理体制の構築	6		4		2
<施策 14> 生涯学習の推進	6	2		2	2
<施策 26> 市街地の整備	6	2	1		3
<施策 09> 多様性を認め合える地域の醸成	5			1	4
<施策 16> 文化芸術活動の促進	5	1		2	2
<施策 21> ごみ処理の推進	5	1	2	2	
<施策 22> 公共交通網の充実	5	3	1	1	
<施策 24> 深層地下水 100%水道水の供給	5		2	2	1
<施策 34> 健全で持続可能な行財政運営の推進	5	2	2	1	
<施策 37> 「ふるさと昭島」として愛されるまちづくりの推進	5		2	3	
<施策 03> 防犯対策の充実	4	2	1	1	
<施策 06> 高齢者・障害者福祉の充実	4	1	1	1	1
<施策 23> 道路環境の整備	4	3		1	
<施策 28> 住環境の保全	4		3	1	
<施策 13> 青少年の健全育成の推進	3	2	1		
<施策 17> 文化財の保護・調査・活用	3	1	2		
<施策 19> 地球環境の保全	3		2	1	
<施策 27> 公園の維持管理	3	1	1	1	
<施策 32> 観光まちづくりの推進	3	1	1		1
<施策 07> 社会保険制度の充実	2			2	
<施策 10> 子ども・子育て環境の整備	2			1	1
<施策 15> 図書館活動の充実	2		1	1	
<施策 29> 地域振興と就労環境の充実	2		2		
<施策 31> 都市農業の振興	2		2		
<施策 33> 消費生活環境の充実	2	1			1
<施策 35> 連携と協働によるまちづくりの推進	2			1	1
<施策 08> 地域福祉・セーフティネットによる生活環境の整備	1				1
<施策 25> 下水道の維持管理	1				1
<施策 11> 幼児教育・保育の充実	0				
<施策 18> スポーツ・レクリエーションの振興	0				
<施策 30> 商工業の振興	0				
<施策 36> 情報通信技術の活用によるまちづくりの推進	0				

## (2) フォーラムの様子

滝瀬課長より開会宣言



萩原部長より開会のあいさつ



森田係長によるオリエンテーション



ワークショップ①



ワークショップ②



ワークショップ③



ワークショップ④



ワークショップ⑤



## 6. 参加者アンケート結果

### (1) 今回の市民フォーラムの進め方や内容について

#### 第1部 オリエンテーション

①とても満足：5名／②やや満足：7名／③満足：5名／④やや不満：—／⑤不満：—／  
無回答：1名

#### ■ 上記の理由

##### ①とても満足（5名）

- ・分かりやすく聞かせて頂き、内容理解出来ました。
- ・だれにでも分かりやすく、考えられていたと思います。
- ・普段話をする機会の少ない年代の方々と意見交換出来たのは有意義でした。
- ・わかりやすかった。
- ・進行役が上手でした。

##### ②やや満足（7名）

- ・時間配分がわかりづらくちょっとまとまりづらかったが、メンバー的にまとまった話が出来た。
- ・今期の振り返りが聞きたかったです。
- ・事前に勉強してくればよかった！
- ・最初はわかりづらく、少しずつ内容について行けた。
- ・進行が単調で入りにくかった。全員が内容を理解しているわけではないので、もう少しかみくだいて説明が欲しかった。
- ・こういう場に参加させていただき感謝。市の計画への参画、本日会う方々と知り合え良い時を過ごさせていただきました。定期的に回数も増やし開催されることを願っております。つながりを作るためにも。

##### ③満足（5名）

- ・基本計画、基本構想等を教えて頂き、勉強になりました。
- ・感じていた事が言えたので。
- ・わかりやすい説明でした。

##### 無回答（1名）

- ・初めてのことでのみこめない。画面がみづらい。

## 第2部 ワークショップ

①とても満足：8名／②やや満足：1名／③満足：8名／④やや不満：1名／⑤不満：—

### ■ 上記の理由

#### ①とても満足（8名）

- ・ 良い意見を聞かせて頂き、生活に役立てたい。
- ・ 異なる意見を一つにまとめる作業は難しかったですが、色々な話があっておもしろかったです。
- ・ 昭島に住んで40年以上、今やふるさとです。少しでも役に立ててうれしく思います。ありがとうございました。
- ・ 初めてこのようなフォーラムに参加させて頂きましたが、皆さん昭島が好きな町だと思っていることや、昭島を大切に思っている事がよくわかって、とてもよかったです。
- ・ 若い方が一人入っていてくれました。やっぱり若い方と話すと、それだけで元気になります。
- ・ 皆が積極的で討論が進み良かった。

#### ②やや満足（1名）

- ・ チーム内で様々な意見が出ておもしろかった。様々な世代の方のお話が聞けて、なるほどなーと思うこと、学べる機会が頂けて良かった。あきしま・住んでるまちを意識して idea が出せて楽しかった。

#### ③満足（8名）

- ・ 時間が少ないように感じました。
- ・ もう少し時間がほしかった。声がききづらいところもあった（マスク、シールド）。
- ・ マスクで声が聞きとりにくいので、討議に時間がかかった。
- ・ おもしろかったです。
- ・ 終了近くになり、グループともなれる事が出来ました。
- ・ もう少し共に語り合える時間がとれると良いと思いました。
- ・ 時間内でコミュニケーションを取るのには難しいと思いました。

#### ④やや不満（1名）

- ・ 勉強になったが、私には10年という年数で80代のわたしより若い人の意見の方がよいのでは。

## （2）全体を通して心に残ったことやフレーズ

- ・ 何とかまとまったという感じ。
- ・ 昭島って良い街だな♡って思いました。
- ・ ふれあいを感じた。

- ・笑顔は人を幸せにする大切な物。改めて再確認出来ました。
- ・天然水、昭和復刻、レトロ
- ・将来の人口推移見通しはなかなかショッキングな内容でした。いかにこの予想を良い方向に  
くつがえしていくかが重要な施策と感じました。
- ・地下水→天然水に言い換える。レトロという意見がありおもしろかった（昭和町のこと）。
- ・笑顔とコミュニティ（一声かける）→あいさつ♪
- ・キャッチフレーズができました。
- ・緑、おいしい水、住みよい町あきしま
- ・全員が課題に取り組んでいる熱意
- ・お水
- ・クリエイティブ
- ・昭島愛
- ・昭島市民が自分たちの町についての「愛」を強く感じられた。⇒大好きな町
- ・大好き、つながり
- ・水・緑・ふれあい

### （３）その他、意見・感想

- ・やったというスタイルで終わらせないで、20 名たらずと終わらず、もっと広く市民に聞くべきである。
- ・このような貴重な機会をありがとうございました。自分たちが住む街のことを真剣に考える機会はなかなかないので、色々考えるきっかけとなりました。
- ・また参加したいです！
- ・当市は昭島の名称から、昭和のイメージがある（昭和記念公園、昭和町、昭和飛行機）ため、レトロを前面に出し、楽しめる町づくりを、これからの 10 年の施策として考えたいと思います。
- ・第 5 次の基本計画に対しての達成度合を知りたいと思います。最初のオリエンテーションに含めてもらえると良いと感じました。安全に配りよした形で開催していただいていたありがとうございました。
- ・ふせんのアイディアも、ぜひ 1 つの意見として参考にして頂けたら嬉しいです。子供も無料で預けることができ、プチリフレッシュになり楽しめました。
- ・10 年後の昭島を考える事ができました。
- ・昭島の未来を考えるフォーラムとして、とても良かったです。
- ・又、来たいと思いました。
- ・内容にもよりますが、また何かあれば参加してみたいと思いました。
- ・①夢と希望に満ちた水と緑のクリエイティブであったかな昭島／②笑顔いっぱいすべての人が安心・安全に暮らせる優しいふれあいの街
- ・全体的にかけ足でしたが初めて顔を合わせるメンバーでしたので致しかたないかとも思いました。